

1. 2024.5.3. FRI. stage-A 12:00

---

“フルートとハープの美しいマリアーージュ”

長谷見 誠 (Fl.)・山口弓乃 (Hp.)

- ・歌劇「カルメン」 より間奏曲と花の歌／ジョルジュ・ビゼー
- ・グリーンスリーブスによる変奏曲／イングランド民謡
- ・カジルダ幻想曲／アルベルト・フランツ・ドップラー、アントニオ・ザマラ

長谷見 誠 Hasemi Makoto (フルート) /フルートを齊藤匠、峰岸壮一氏、吉岡アカリ氏、音楽理論を三瀬和朗氏に師事。音大在学中にリサイタルデビューし、室内楽やオーケストラなど本格的な演奏活動を開始。「ラ・フォル・ジュルネ」、「東京のオペラの森」(音楽監督小澤征爾氏)など、国内外の音楽祭に出演。朝日新聞社選出の「王子辞典〜フルート王子」として週刊朝日の巻頭グラビアを飾る。現在、ソリストとしてリサイタルやオーケストラの客演を中心に、文化庁の推薦・助成を受け、子供のためのアウトリーチ事業の進展の場や音楽コンクールの審査員としても活躍。

山口弓乃 Yamaguchi Yumino (ハープ) /神奈川県出身。桐朋学園大学音楽学部音楽科ハープ専攻卒業、同大学研究科修了。11歳よりグランドハープを始める。日本ハープ協会主催新人デビューコンサートに出演。「桐朋アカデミーオーケストラ特別演奏会」、「ラ・フォル・ジュルネびわ湖」などにオーケストラメンバーとして出演。ハープを小林美保子、木村茉莉、ヨセフ・モルナール、篠崎史子、室内楽を白尾彰、篠崎史子、オーケストラスタディを井上美江子の各氏に師事。現在、ソロ、室内楽、オーケストラなど幅広く演奏活動をすると共に後進の指導にもあたっている。

2024.5.3. FRI. stage-B 14:00

---

“イケメン金管五重奏の華やかな響き”

田尻大喜 (Tp.)・古土井友輝 (Tp.)・古川優貴 (Hr.)・山下 創 (Tb.)・田中滉之佑 (Tub.)

- ・王宮の花火の音楽／ゲオルク・フリードリヒ・ヘンデル
- ・主よ、人の望みの喜びよ／ヨハン・ゼバスティアン・バッハ
- ・誰も寝てはならぬ／ジャコモ・プッチーニ
- ・カヴァレリア・ルスティカーナ～間奏曲～／ピエトロ・マスカーニ
- ・カルメン・ファンタジー／ジョルジュ・ビゼー
- ・アイ・ガット・リズム／ジョージ・ガーシュウィン

田尻大喜 Tajiri Taiki (トランペット) /人を笑顔にするトランペッター、作曲家としても活躍。熊本県天草生まれ、ケニア共和国にてトランペットを始める。Sony music「stand up classic」所属。東京音楽大学で、津堅直弘氏、栃本浩規氏、高橋敦氏、アンドレ・アンリ氏、井上圭氏、岡本憲昭氏に、室内楽を林照世氏、山本孝氏、水野信行氏に師事。東京芸術ウインドにて東京佼成ウインドオーケストラのアカデミー生を経てパリ、ベルリンにて研鑽を積む。2023年田尻大喜オーケストラ公演「BEAUTIFUL JAPAN」(紀尾井ホール)開催し好評を博す。

古土井友輝 Furudo Yuki (トランペット) /広島県出身。9歳よりトランペットを始める。東京藝術大学音楽学部器楽科を卒業。トランペットを白石実氏、杉木峯夫氏、古田俊博氏、栃本浩規氏、佐藤友紀氏に、室内楽を秋山鴻市氏、稲川榮一氏、守山光三氏、栃本浩規氏に師事。第24回中国ユースコンクール金管楽器部門にて優秀賞を受賞。現在、フリーランスのトランペット奏者としてオーケストラやアンサンブル、レコーディングなどを中心に演奏活動を行っている。

古川優貴 Furukawa Yuki (ホルン) /千葉県九十九里町出身。武蔵野音楽大学を卒業。2018年ジュニアソロホルンコンクール奨励賞。令和3年度、4年度福井直秋記念奨学金給費奨学生。日本ホルン協会オーケストラオーディション・コンクール本選出場。ホルンを大森啓史氏、日高剛氏、今井仁志氏に師事。室内楽を北村貴子氏に師事。芸劇オーケストラ・アカデミー・フォー・ウインド第10期生。現在フリーランスとして日本各地のプロオーケストラに客演するなど活躍。

山下 創 Tajiri Taiki (トロンボーン) /埼玉県比企郡川島町出身。武蔵野音楽大学卒業。トロンボーンを平田芳子氏、栗田晃氏に師事。J.アレッシ氏のアカデミー受講。芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー第3期生。2020年に初のソロリサイタル開催。Wind Ensemble Glauben、Eterno Brass Quintet、withBrass、ミュージックセラピーオーケストラ、各メンバー。テーマパークのレギュラーバンドに所属。トロンボーン奏者として関東圏を中心に活動、中高生のレッスン、アレンジなど幅広く活躍。

田中滉之佑 Tanaka Konosuke (テューバ) /佐賀県佐賀市出身。13歳よりテューバを始める。武蔵野音楽大学音楽学部器楽科卒業。同大学卒業演奏会に出演。尚美ミュージックカレッジディプロマ修了。第7回秋吉台音楽コンクールテューバ部門第3位受賞。2019年Music System Italyに参加。テューバを大塚哲也氏、潮見裕章氏、古本大志氏、柳生和夫氏に、室内楽を丸山勉氏、橋本洋氏に師事。現在、フリーランスのテューバ奏者としてプロオーケストラや吹奏楽団への出演やレコーディングなどを中心に活動。

2024.5.3. FRI. stage-C 16:00

---

フルート・トラヴェルソ・リコーダーで笛族音楽の”起源”を探る

田原信幸 (Fl.) ・ 櫻井かおり (Fl-trv.) ・ まるかりコーダーカルテット PLUS 1 (Rec.) ・ ルミナス ウィズ (フルートオーケストラ)

- ・ 無伴奏パルティータ イ短調 BWV1013 1.アルマンド／ヨハン・ゼバスティアン・バッハ
- ・ プレリュード (即興)
- ・ 笛の楽園より イギリスのナイチンゲール～テーマ～
- ・ うぐいす／タルクィニオ・メールラ
- ・ 第1旋法による4声のリチェルカーレ／ジョヴァンニ・ダ・パレストリーナ
- ・ フーガの技法 (BWV1080) より コントラプンクトゥス1／ヨハン・ゼバスティアン・バッハ
- ・ フラウティーノ協奏曲ハ長調 (RV443) より 第3楽章／アントニオ・ヴィヴァルディ
- ・ 歌劇「フィガロの結婚」序曲 K.492／ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト
- ・ アヴェ・マリア／マルレーナ・ケシック
- ・ アルヴァマー序曲／ジェイムズ・チャールズ・バーンズ

田原信幸 Tahara Nobuyuki (フルート)

／明治大学ビッグサウンズソサエティ (ジャズ・ビッグバンド) にてトロンボーン担当。卒業後フルートと出会う。クラシックフルートを奥村多絵子に師事。ジャズフルートを酒井麻生代に師事。河合信一氏による音感メソッドで研鑽を積む。現在、様々な分野でのフルート演奏スタイルを探求中。

櫻井かおり Sakurai Kaori (フルート・トラヴェルソ)

／中学校・高校において吹奏楽でフルートを担当。クラシックフルートとフルートトラヴェルソを衣川倫代に師事。バロックからロマン派を中心に、楽譜の読み解き方を含め、音の表現を模索中。

まるかりコーダーカルテット PLUS 1 坂本妙、酒迎陽代、舟腰祐子、小木由香利、石井剛照

／鳥のさえずりから、教会のオルガンの響きまで、リコーダーで表現できる多彩な音楽をもっと楽しみたい、という思いから、2022年に結成。今回はリコーダーが最も輝いていた、ルネサンス～バロック期の楽曲を大小の楽器で演奏。

ルミナス ウィズ 入江則裕、大久保宏之、熊井由喜、佐竹弘匡、佐藤彩子、神場みどり、多々良有紀、田原信幸、知久菜穂子、千田由美子、沼田ゆうき、米山敬子

／2021年に音楽教室のフルートアンサンブルクラスから派生しカルテット結成、以後仲間を増員。渡辺博彦氏、三宅央恵氏に師事。フルートの特殊管 (ピッコロ、アルト、バス、コントラバスフルート) を多用し、時にはピアノやカホンなどを加えクラシックからJ-POP、ゲーム音楽など幅広いジャンルの各種音楽イベントで活動中。